TOSHIBA

東芝エスカレーター

標準形・省スペース形　TGシリーズ

東芝のエレベーター・エスカレーターについてのお問い合わせ窓口

東芝エレベータ株式会社

東京支社	〒140-0014	品川区大井 1-28-1	☎ (03)5718-0363
西東京支店	〒190-0012	立川市曙町 1-36-3（東芝立川ビル）	☎ (042)540-5688
北海道支社	〒003-0004	札幌市白石区東札幌四条 2-1-1	☎ (011)837-1051
東北支社	〒983-0852	仙台市宮城野区榴岡 4-2-3（仙台 MT ビル）	☎ (022)298-1084
北関東支社	〒330-9531	さいたま市大宮区桜木町 1-7-5（ソニックシティビル）	☎ (048)645-9100
新潟支店	〒950-0088	新潟市中央区万代 3-1-1（新潟日報メディアシップ）	☎ (025)241-4425
長野支店	〒380-0921	長野市大字栗田 2135（大成コートワンビル）	☎ (026)228-5455
東関東支社	〒260-0014	千葉市中央区本千葉町 15-1（京成千葉中央ビル）	☎ (043)225-8711
神奈川支社	〒220-0012	横浜市西区みなとみらい 4-4-2（横浜ブルーアベニュー）	☎ (045)307-1071
中部支社	〒450-0002	名古屋市中村区名駅 4-8-18（名古屋三井ビルディング北館）	☎ (052)564-1055
静岡支店	〒422-8062	静岡市駿河区稲川 2-1-1（伊伝静岡駅南ビル）	☎ (054)284-4981
北陸支店	〒920-0856	金沢市昭和町 16-1（ヴィサージュ）	☎ (076)222-9116
関西支社	〒545-6030	大阪市阿倍野区阿倍野筋 1-1-43（あべのハルカス）	☎ (06)6622-3350
京都支店	〒600-8216	京都市下京区塩小路通西洞院東入る東塩小路町 843-2（日本生命京都ヤサカビル）	☎ (075)371-1968
兵庫支店	〒650-0001	神戸市中央区加納町 4-2-1（神戸三宮阪急ビル）	☎ (078)332-3040
四国支店	〒760-0065	高松市朝日町 2-2-22（高松ビル）	☎ (087)811-0202
中国支社	〒730-0051	広島市中区大手町 2-7-10（広島三井ビルディング）	☎ (082)504-1061
九州支社	〒810-0072	福岡市中央区長浜 2-4-1（東芝福岡ビル）	☎ (092)762-7057

その他、全国の情報センター・営業所・サービスステーションが
皆様のエレベーター・エスカレーターの快適な運転をバックアップします

⚠ 安全に関する注意

- ●法令を順守してください。
- ●ご使用前に取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

TOSHIBA

東芝エレベータ株式会社

本社　〒212-8585　神奈川県川崎市幸区堀川町72-34

東芝エレベータ株式会社の最新情報や製品情報は、下記インターネットホームページをご覧ください。

https://www.toshiba-elevator.co.jp/

VEGETABLE OIL INK　この印刷物は、環境に配慮した植物油インクを使用しております。

●このカタログは2021年12月の発行で、2024年11月の増刷です。仕様および外観は、改良のために予告なしに変更することがあります。　GK-A220（1）-21.12.1000-24.11（KA）

©TOSHIBA ELEVATOR AND BUILDING SYSTEMS CORPORATION 2021-2024

■安全・安心・快適性の向上

■省エネルギー

■衛生・清潔対策

THE ORIGIN

どこまでも安全・安心を最優先します

東芝独自の「踏段先端部に緩衝材を用いた踏段」をはじめ
エスカレーターを安全・安心にお使いいただけるように、日々研究開発をすすめています。
これからもお客さまにご満足いただける製品とサービスの提供を通じて、信頼されるブランドであり続けます。

SDGsへの取り組み

東芝グループの事業活動を通じて、社会の発展に貢献していくという変わらぬ信念は、持続可能な社会の実現を目指すSDGsの方向性に合致しています。東芝エレベータとしても、事業活動を通じてより一層SDGsの達成に貢献すべく、環境負荷の低減と安全・安心・快適の両立を進めます。

SDGsの全17の目標のうち、事業活動を通じて推進可能な11項目を抽出して取り組んでいます。

＜事業活動を通じての取り組みの一例＞
〇省エネルギーかつ省資源、そして有害物質を削減した、環境性能の高い昇降機のご提供。
〇昇降機リニューアルによる、環境性能の高い最新機種・最新機器のご提供。
〇省エネルギーかつ環境性能の高いビルファシリティーソリューションのご提供。

環境への取り組み

省エネルギー

・インバータ制御の採用
インバータ制御の採用により、ますます省エネルギー性能が向上しました。停止待機運転機能(省エネルギー・パック④(有償付加仕様))により、インバータ制御なしのエスカレーターと比較して消費電力量を**最大45%削減**します。

省資源

・トラス鋼材の削減
インバータ搭載時にも、トラス寸法を延長せず鋼材の使用量を削減します。(屋内設置の場合)

有害物質の削減

・鉛フリー
鉛フリーの制御基盤を採用することにより、鉛の使用量を削減しました。
・LED照明の採用
LED照明を採用することにより、照明システムの「水銀フリー」を実現しています。

さらなる環境への取り組みについて

RoHS指令(特定有害物質使用制限)に準拠した製品づくりに取り組んでいます。

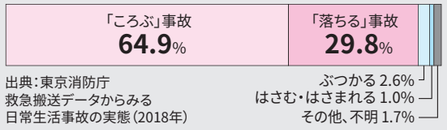
RoHS指令とは「Restriction of the use of certain Hazardous Substances in electrical and electronic equipment」(電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会および理事会指令)の略称です。(エスカレーターはRoHS指令の対象外です)

けがや事故防止への取り組み

転倒時のけがのリスクを軽減する「踏段先端部に緩衝材を用いた踏段」基本仕様

エスカレーターの救急事故のほとんどは「ころぶ」「落ちる」事故によるものです。東芝では転倒時のけがのリスクを軽減する踏段先端部に緩衝材を採用した踏段を開発しました。

エスカレーターの事故種別ごとの救急搬送



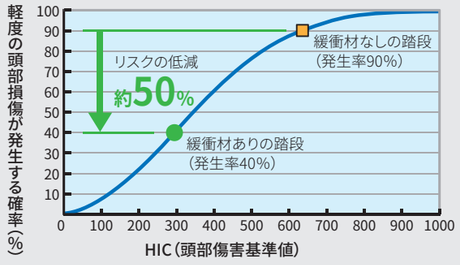
出典：東京消防庁
救急搬送データからみる
日常生活事故の実態（2018年）

万一転倒した場合でも、緩衝材なしの踏段と比較して、軽度の頭部損傷の発生リスクを約50%低減します。（弊社調べ）
軽度の頭部損傷：意識障害のない頭部の外傷、歯や鼻の骨折と顔表面上の外傷

利用者の頭部が踏段先端部に衝突した場合を想定し、頭部傷害基準値HIC※1を弊社独自の方法により実際に測定。インジュリー・リスク曲線※2を用いた結果。

インジュリー・リスク曲線

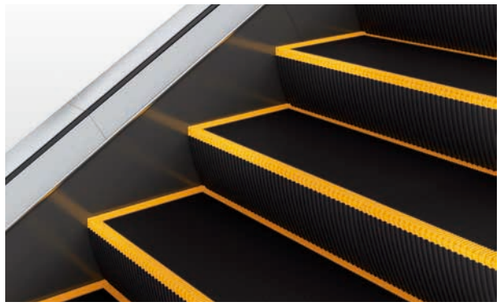
頭部が踏段先端部に衝突した場合を想定
（上昇運転時　衝突角度：45°、落下距離1mの場合）



※1 HIC(Head Injury Criterion)：衝突加速度から算出し、頭部の傷害の程度を示す基準値。頭部を模擬した被試験体の落下試験により算出が可能。主に自動車業界で用いられている。
※2 インジュリー・リスク曲線：HICとけが発生の確率を関係付ける曲線。
（注）温度、衝突角度、落下距離や経年変化などにより緩衝効果に差が生じる場合があります。

ビスレス化した「スマートデッキ構造」基本仕様

デッキボードとスカートガードの間を留めるビスの露出部分をなくし、衣服の引っかかりなどのトラブルを未然に防ぎます。また、巻き込まれ防止対策として、スカートガードにフッ素樹脂コーティングし、摩擦係数を低減しています。



緩やかにエスカレーターを停める「緩停止」

標準装備仕様

万一の際の緊急停止など、急停止時の転倒やつまずきを減少させるためインバータ制御によりエスカレーターを緩やかに停止させます。
・停電時および一部安全装置が作動した場合を除きます。

イメージ

スカートブラシ ディフレクター 有償付加仕様

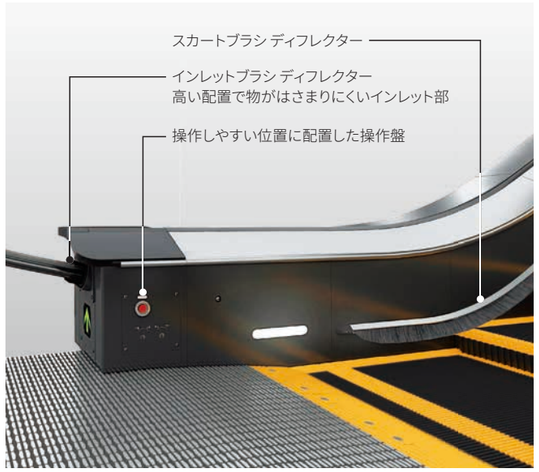
踏段とスカートガード間のはさまれ、巻き込まれ事故を防止するために、スカートガードパネル全体に「スカートブラシ ディフレクター」の設置が可能です。

インレットブラシ ディフレクター 基本仕様

移動手すりのインレット部の巻き込まれ事故を防止するため、インレット部を高く設計し、ブラシタイプのディフレクターを移動手すりのインレット部に設置しました。

操作しやすい「操作盤」基本仕様

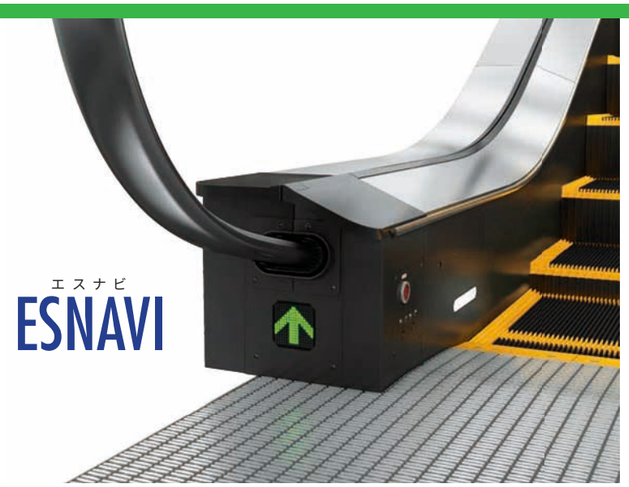
大きな色付きボタンの非常停止ボタンやキースイッチを操作しやすい正面スカート脇に設置しました。



快適・利便性の向上

お客様をやさしくナビゲート
運転モニター「ESNAVI（エスナビ）」 有償付加仕様

エスカレーターの運転方向等をお知らせする運転モニター「ESNAVI（エスナビ）」。省エネルギー運転中や低速・停止待機中には運転方向と交互に「ECO」表示を行い、省エネルギーをアピールします。また、安全装置作動時には作動した安全装置をお知らせします。



オートアナウンス 有償付加仕様

エスカレーター運転中に注意を促すメッセージを自動的にアナウンスします。

アシストアナウンス 有償付加仕様

エスカレーターが非常停止した場合や、エスカレーターが停止待機時から低速で動き出す場合(省エネルギー・パック③、④ 有償付加仕様をご採用の場合)にも自動的にアナウンスします。

スケジュール運転 有償付加仕様

あらかじめ設定した運転時刻にあわせて、エスカレーターの運転速度を自動で切り換えます。また、低速待機運転や停止待機などをお選びいただいた場合には、スケジュールで設定された速度を最高速度として機能します。
スケジュール運転で運転速度が切替わる場合には、自動で注意喚起のアナウンスが行われます。

平日スケジュール運転例

時刻	速度	理由
起動～9:00	30 m/min	朝、急いでいる人が多いと想定
9:00～11:00	25 m/min	通勤ラッシュが落ち着くと想定
11:00～14:00	30 m/min	昼食時に利用者が増えると想定
14:00～16:00	20 m/min	高齢者、幼児連れが増えると想定
16:00～20:00	30 m/min	退勤時に利用者が増えると想定
20:00～22:00	25 m/min	夜間、利用者が減ると想定
22:00～停止	20 m/min	さらに利用者が減ると想定

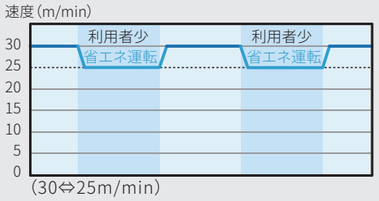
休日スケジュール運転例

時刻	速度	理由
起動～10:00	20 m/min	施設オープン直後は人が少ないと想定
10:00～20:00	30 m/min	施設オープン後、利用者が増えると想定
20:00～22:00	25 m/min	施設終了間際に徐々に利用者が減ると想定
22:00～停止	20 m/min	さらに利用者が減ると想定

4つの省エネルギー・パック

省エネルギー・パック①
省エネルギー運転機能 標準装備仕様

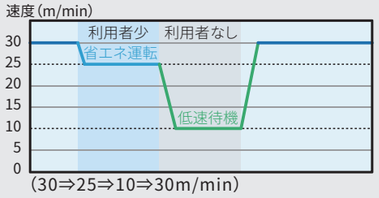
エスカレーターに組込まれたセンサーにより、閑散時に速度をコントロール（30→25m/min）。減速することにより消費電力量を削減します。



エネルギー最大 **24%** 削減

省エネルギー・パック②
低速待機運転機能 有償付加仕様

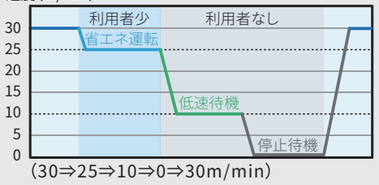
省エネルギー運転機能に加え、利用者が誰もいない場合、さらに速度を落とし10m/minで低速運転し、さらなる消費電力量の削減を行います。



エネルギー最大 **35%** 削減

省エネルギー・パック③
低速停止待機運転機能 有償付加仕様

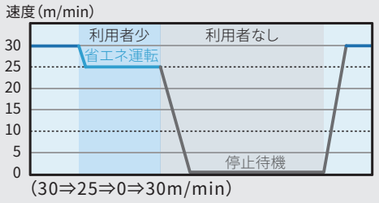
省エネルギー運転機能に加え、利用者が誰もいない場合、低速待機運転後、停止待機を行い、エスカレーターは停止します。センサーが利用者を感知すると通常運転速度まで加速します。



エネルギー最大 **40%** 削減

省エネルギー・パック④
停止待機運転機能 有償付加仕様

省エネルギー運転機能に加え、利用者が誰もいない場合、停止待機を行い、エスカレーターは停止します。センサーが利用者を感知すると通常運転速度まで加速します。



エネルギー最大 **45%** 削減

●省エネルギー・パック②、③、④をご採用の場合、ESNAVI（エスナビ） 有償付加仕様 を上下階に設置する必要があります。

消費電力量比較方法（弊社比）

インバータ制御なしの従来形エスカレーターと下記機能を搭載したエスカレーターとの1日あたりの消費電力量を比較（標準形エスカレーターS1000形、階高4.3m（照明なし）、1日の運転時間を12時間とした場合）

・省エネルギー・パック①（標準装備仕様）　省エネルギー運転：10時間
・省エネルギー・パック②（有償付加仕様）　省エネルギー運転：4時間、低速待機：6時間
・省エネルギー・パック③（有償付加仕様）　省エネルギー運転：4時間、低速待機：3時間、停止待機：3時間
・省エネルギー・パック④（有償付加仕様）　省エネルギー運転：4時間、停止待機：6時間

高効率運転機能 標準装備仕様

負荷状態に応じてモータへの供給電圧を調整することにより、常にモータの高効率状態を維持します。

LED照明の採用

スカートガード照明 有償付加仕様

スカートガードに内蔵したライン照明が、足元をやさしく照らし、エスカレーターに光のアクセントを創り出します。

コムライト 有償付加仕様

乗降部を照らし、注意を促します。
・パネルタイプは標準装備仕様になります。

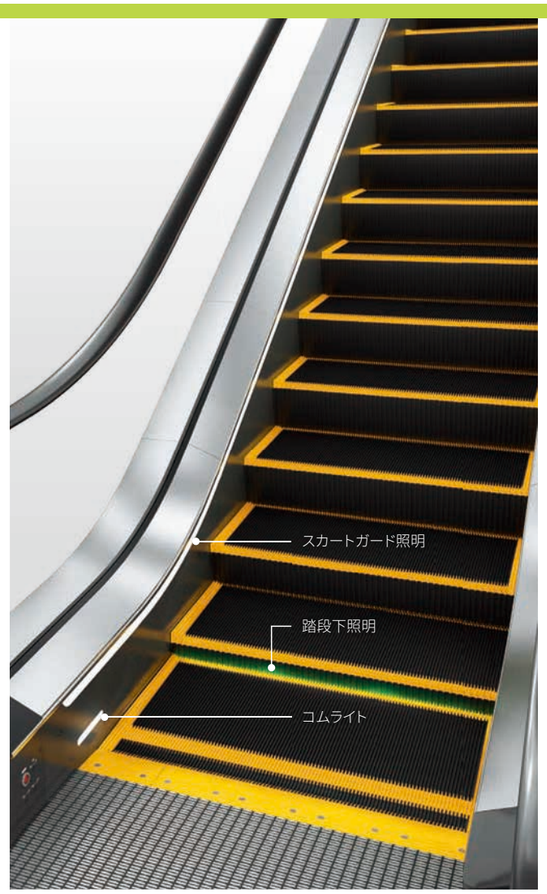
踏段下照明 有償付加仕様

踏段と踏段の境界を照らし出し、わかりやすくすることで、乗り込みをサポートします。

低速、停止待機運転時消灯機能 有償付加仕様

（省エネルギー・パック②、③、④ 有償付加仕様）

エスカレーターが低速、もしくは停止待機運転時にすべての照明を消灯します。エスカレーターが通常速度で動き出すと同時に自動点灯します。

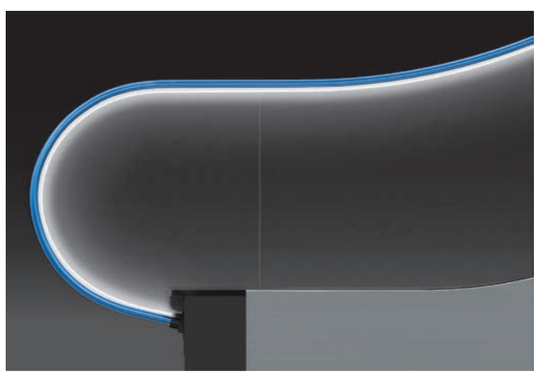


イメージ

新・LED欄干照明（D/DNタイプ）

欄干照明は、最新のLEDスリムライン照明を採用しました。インレットから円を描いて伸びるLEDスリムライン照明は、エスカレーターのデザインを一層引き立てます。
・LED照明は昼光色になります。有償付加仕様で電球色もお選びいただけます。

従来の欄干照明(イメージ)



LEDスリムライン照明の新・欄干照明(イメージ)

感染症拡大防止に向けて

移動手すり除菌装置 有償付加仕様

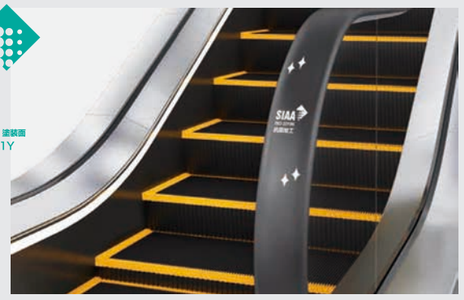
移動手すりに紫外線を直接照射し、除菌します。除菌装置は、エスカレーター本体に内蔵されているので、装置に手や指などが巻き込まれる心配がありません。また「UV除菌中」「手すりにおつかまりください」などのステッカーがセットになっており、移動手すりの利用促進による安全性向上に役立ちます。

イメージ

移動手すり抗菌コーティング 保守契約メニュー

移動手すりを抗菌・防汚コーティング剤で覆うことで美観を維持します。またお好みにより抗菌加工マークなど文字やイラストを入れることも可能ですので、より一層の移動手すりの利用促進による安全性向上に役立ちます。
・SIAAマークはISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されます。
・コーティングはエスカレーターご納入後に施工を行いますので、商品の特性や詳細についてはお問い合わせください。

SIAA ISO 22196 抗菌加工
有機抗菌剤・コーティング 塗装面
JP0122188A0001Y



イメージ

フルカラーラッピングによる注意喚起と案内表示 保守契約メニュー

踏段ラッピング

例えば、踏段面に足形をラッピングし自然にフィジカルディスタンスが取れるように促します。またライザー部分に注意喚起文をラッピングし、直接的に注意喚起を促すことも可能です。

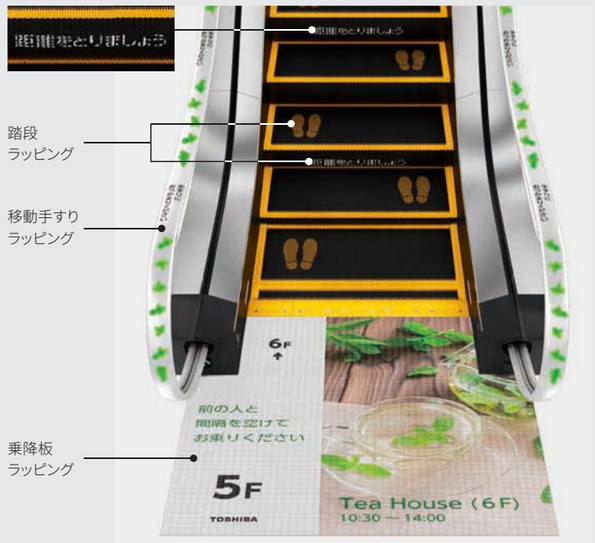
移動手すりラッピング

抗菌加工を施した移動手すり専用の素材でラッピングします。移動手すりの利用促進をはじめ、店舗の宣伝や案内が可能です。

乗降板ラッピング

面積が大きな乗降板には、注意喚起をはじめ、各階床の案内や店舗の宣伝など効果的な案内表示が可能です。

・フルカラーラッピングはエスカレーターご納入後に施工を行いますので、商品の特性や詳細についてはお問い合わせください。

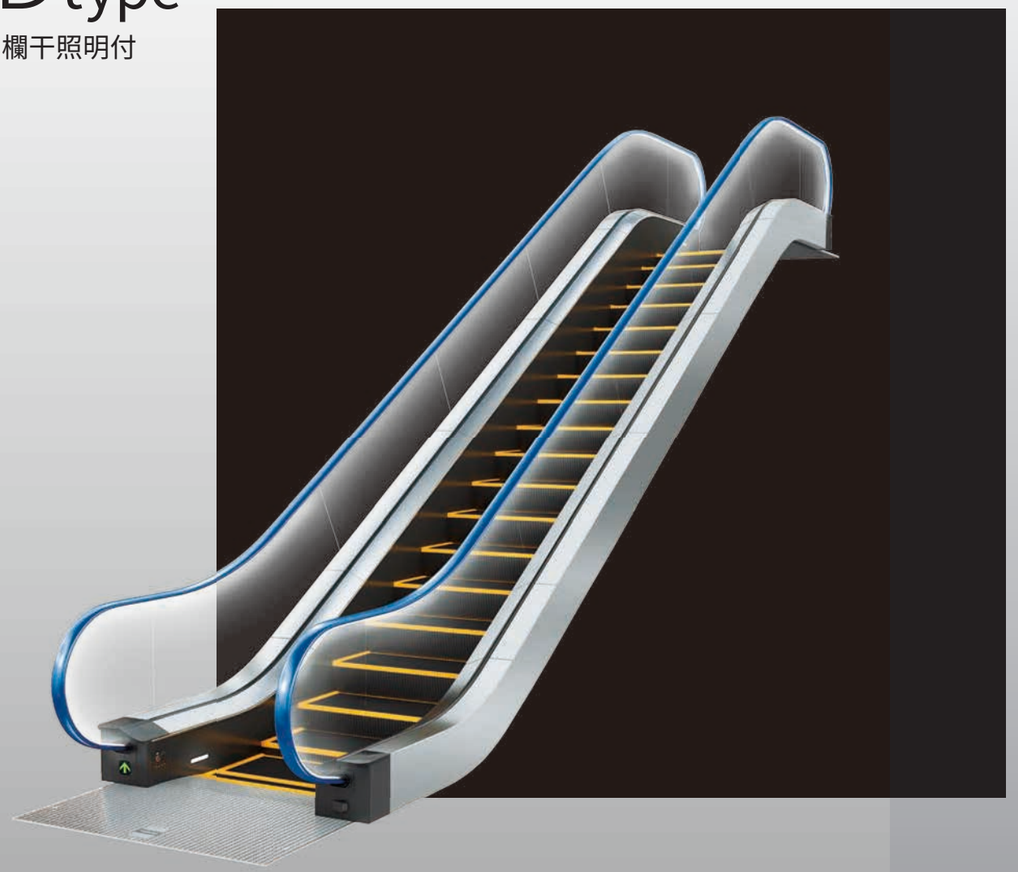


イメージ

「移動手すり除菌装置」「移動手すり抗菌コーティング」「移動手すりラッピング」の併用はできません。

製品ラインアップ

Dtype
欄干照明付



有償付加仕様装着モデル

Stype
スリムタイプ

Ptype
パネルタイプ

有償付加仕様装着モデル

基本仕様

	タイプ	Sタイプ(スリムタイプ)	Dタイプ(欄干照明付)	Pタイプ(パネルタイプ)
欄干	内側板	垂直平面強化ガラス※1 (デッキレスタイプ)	垂直平面強化ガラス※1 (デッキレスタイプ) 欄干照明(LED照明)付※2	ステンレス製 ヘアライン仕上
欄干	デッキボード	ステンレス製ヘアライン仕上		
欄干	スカートガード	鋼板製フッ素樹脂コーティング(黒色)		
欄干	移動手すり※3	ウレタン製(8色の中からお選びください)		
欄干	インレット部	合成樹脂成形品(インレットブラシ ディフレクター付・黒色)		
踏段	踏板	アルミ合金製ダイカスト(溝:黒色)		
踏段	クリートライザ	アルミ合金製ダイカスト(黒色)		
踏段	デマケーションライン	合成樹脂成形品(4方向:黄色)		
乗降部	くし(コム)	合成樹脂成形品(黄色)		
乗降部	ランディングプレート(乗降板)	ステンレス製(溝:黒色)		

※1 飛散防止フィルム貼り仕上 標準装備仕様 ※2 昼光色になります。※3 屋外対応時は黒色が基本仕様となります。

形式		S600形	S800形	S1000形
踏段公称幅		600mm	800mm	1000mm
公称輸送能力		4500人／時	6750人／時	9000人／時
定格速度		30m／分(省エネルギー運転時25m／分)		
傾斜角度		30°		
電源※1	動力用	三相交流200～220V、400～440V－50／60Hz		
電源※1	照明用	単相交流100～110V－50／60Hz		
運転	方式	省エネルギー・パック①(省エネルギー運転) 標準装備仕様		
運転	方向	昇降可逆式		
操作方式		操作盤でのキースイッチ操作方式		
機能		遠隔監視用インターフェース※2		

※1 電源電圧の変動はエスカレーター受電端において動力用±10%以内、照明用±2%以内に保つよう電源を設備してください。 ※2 この機能を発揮するためには、弊社とのメンテナンス契約をしていただく必要があります。

仕様		
設置環境	屋外対応(P、PNタイプをおすすめします)	
設置環境	準屋外対応(P、PNタイプをおすすめします)	
設置環境	照明電源単相交流 200 ～ 220V 50/60Hz	
照明(LED照明)	欄干照明(D、DNタイプのみ)電球色	
照明(LED照明)	スカートガード照明(省スペース形エスカレーターを除く)電球色もお選びいただけます。	
照明(LED照明)	踏段下照明(緑色照明)窓付踏段もお選びいただけます。	
照明(LED照明)	コムライト(P、PNタイプは 標準装備仕様)電球色もお選びいただけます。	
照明(LED照明)	のりば灯(P、PNタイプのみ)電球色もお選びいただけます。	
欄干	スカートブラシ ディフレクター	
欄干	乗降口踏段水平3枚タイプ	
乗降部	樹脂製コム(ブラック)	
乗降部	アルミ製コム	

仕様	
運転方式	省エネルギー・パック②(省エネルギー運転・低速待機運転機能付)
運転方式	省エネルギー・パック③(省エネルギー運転・低速停止待機運転機能付)
運転方式	省エネルギー・パック④(省エネルギー運転・停止待機運転機能付)
運転方式	3速度切換(キースイッチ:30、25、20m/min)
運転方式	スケジュール運転
運転方式	自動運転(センサーポール付)
機能	ESNAVI(エスナビ)
機能	オートアナウンス
機能	アシストアナウンス
機能	シャッター連動
機能	監視盤
機能	移動手すり除菌装置
保守契約メニュー	移動手すり抗菌コーティング(SIAA認証品)
保守契約メニュー	フルカラーラッピング(移動手すり・踏段・乗降板)

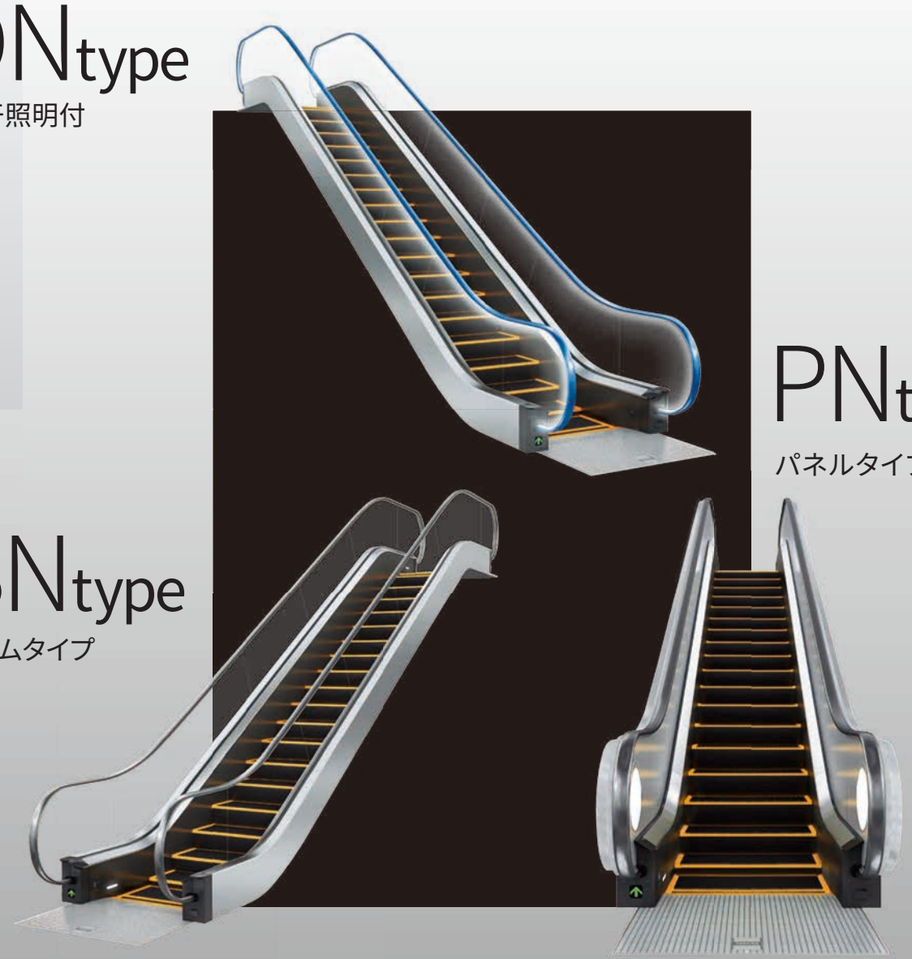
・省スペース形エスカレーターのコムライトは下階から見て左側の上下階に設置されます。
・「移動手すり抗菌コーティング」「フルカラーラッピング」については、ご納入後に施工を行いますので、商品の特性や詳細については弊社までお問い合わせください。

製品ラインアップ

DNtype
欄干照明付

PNtype
パネルタイプ

SNtype
スリムタイプ



有償付加仕様装着モデル

基本仕様

	タイプ	SNタイプ(スリムタイプ)	DNタイプ(欄干照明付)	PNタイプ(パネルタイプ)
	内側板	垂直平面強化ガラス※1 (デッキレスタイプ)	垂直平面強化ガラス※1 (デッキレスタイプ) 欄干照明(LED照明)付※2	ステンレス製 ヘアライン仕上
欄干	デッキボード	ステンレス製ヘアライン仕上		
	スカートガード	鋼板製フッ素樹脂コーティング(黒色)		
	移動手すり※3	ウレタン製(8色の中からお選びください)		
	インレット部	合成樹脂成形品(インレットブラシ ディフレクター付・黒色)		
踏段	踏板	アルミ合金製ダイカスト(溝:黒色)		
	クリートライザ	アルミ合金製ダイカスト(黒色)		
	デマケーションライン	合成樹脂成形品(4方向:黄色)		
乗降部	くし(コム)	合成樹脂成形品(黄色)		
	ランディングプレート(乗降板)	ステンレス製(溝:黒色)		

※1 飛散防止フィルム貼り仕上 標準装備仕様 ※2 昼光色になります。※3 屋外対応時は黒色が基本仕様となります。

●有償付加仕様については10ページをご覧ください。

形式		S600形	S800形	S1000形
踏段公称幅		600㎜	800㎜	1000㎜
公称輸送能力		4500人／時	6750人／時	9000人／時
定格速度		30m／分(省エネルギー運転時25m／分)		
傾斜角度		30°		
電源※1	動力用	三相交流200～220V、400～440V一50／60Hz		
	照明用	単相交流100～110V一50／60Hz		
運転	方式	省エネルギー・パック①(省エネルギー運転) 標準装備仕様		
	方向	昇降可逆式		
操作方式		操作盤でのキースイッチ操作方式		
機能		遠隔監視用インターフェース※2		

※1 電源電圧の変動はエスカレーター受電端において動力用±10%以内、照明用±2%以内に保つよう電源を設備してください。 ※2 この機能を発揮するためには、弊社とのメンテナンス契約をしていただく必要があります。

省スペース形エスカレーターのご紹介

めざしたのは「省スペース」と「輸送力」

おすすめポイント①
限られたスペースを有効活用

標準S1000形と比較してエスカレーター幅とトラス幅を190㎜(弊社比)狭くすることにより、設置面積を削減します。

標準S1000形エスカレーターの幅
1550mm

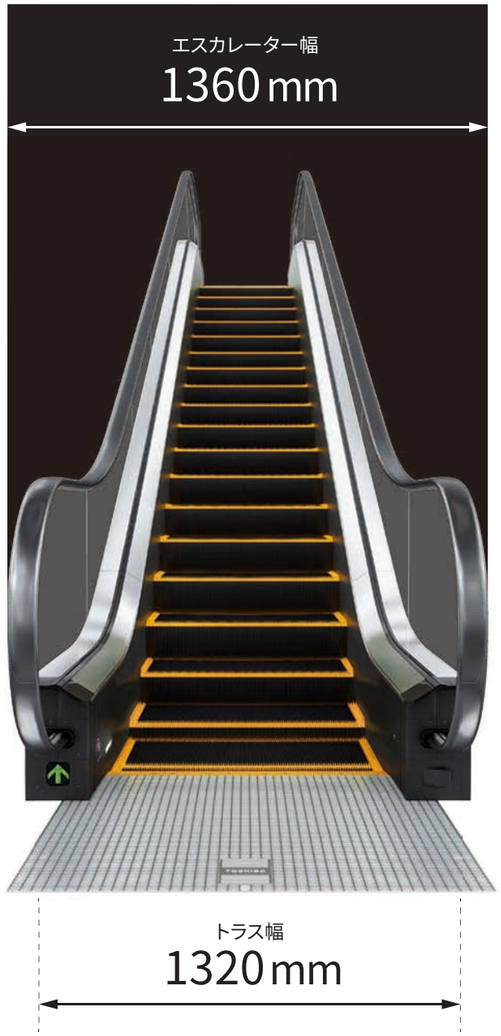
↓

省スペースS1000形エスカレーターの幅
1360mm

省スペースS600形エスカレーターの場合、標準S600形と比較してエスカレーター幅とトラス幅が130㎜狭くなります。(弊社比)

おすすめポイント②
輸送力は標準形と同じ

エスカレーター幅を狭くしても、標準形エスカレーターと同じ広さの踏段を使用していますので、輸送能力は標準形エスカレーターと同じです。



有償付加仕様装着モデル

効率的なスペース利用についてのご提案

標準S1000形と標準S600形エスカレーターを並列に設置するのとほぼ同じスペースに省スペースS1000形エスカレーターを2台設置できます。標準S1000形エスカレーター2台分と同じ輸送力が確保でき、ピーク時にあわせた輸送計画にも対応しやすくなります。

標準形エスカレーター

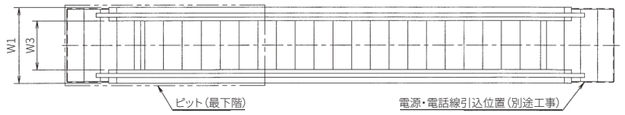
30°タイプ　据付図・寸法表

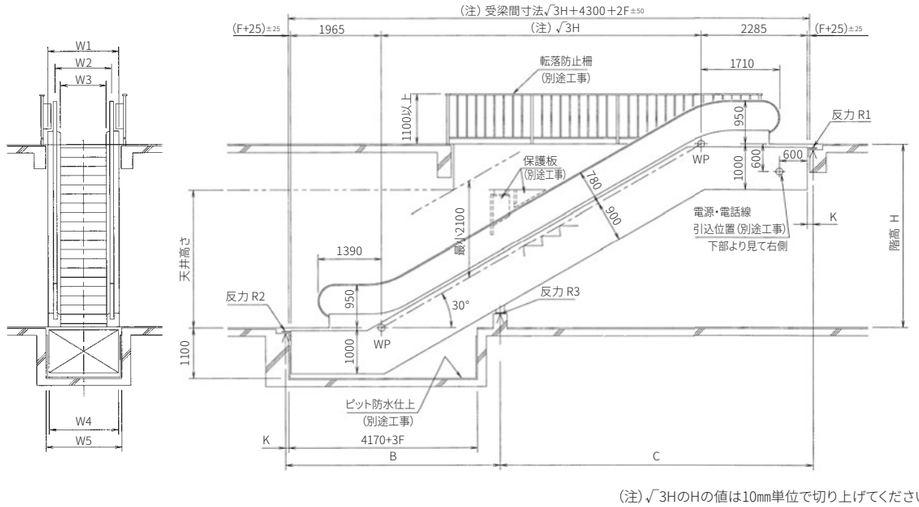
●寸法および据付図に関しては、エスカレーターの設計用層間変形角を1/40として記載しています。

単位㎜

寸法(㎜)

形　式	S600形	S1000形
W1(エスカレーター幅)	1150	1550
W2(移動手すり中心間)	836	1236
W3(踏段幅)	603	1002
W4(トラス幅)	1110	1510
W5(ピット幅)	1250	1650





(注)√3Hの Hの値は10㎜単位で切り上げてください。

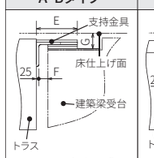
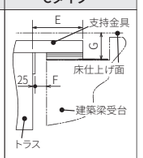
反力(N)

形　式	S600形		S1000形	
階高(㎜)	H≦6000	6000<H≦6500	H≦6000	6000<H≦6500
支持点数	2	3	2	3
R1	5.35H+34000	3.2C+16500	6.52H+39000	3.75C+19500
R2	5.35H+29800	3.2B+10800	6.52H+34100	3.75B+12600
R3	−	3.2(B+C)+11800	−	3.75(B+C)+13900

寸法(㎜)

階高(H)	F	トラス支持部構造	K
1500〜5200	95	Aタイプ	275
5201〜5600	100	Bタイプ	300
5601〜6000	105	Bタイプ	300
6001〜6400	110	Cタイプ	335
6401〜6500	115	Cタイプ	335

トラス支持部構造

A・Bタイプ	Cタイプ
	
E=425㎜(Aタイプ) 465㎜(Bタイプ) G=171㎜	E=525㎜ G=282㎜

(注)1. 受梁間寸法が14800㎜または階高が6000㎜を超える場合は中間支持梁が必要となります。
2. 上記反力には、エスカレーター1台あたり15000Nの外装重量を含みます。
3. S800形の寸法・反力・電源設備については、弊社までお問い合わせください。
4. 階高が6500㎜を超える場合は弊社までお問い合わせください。

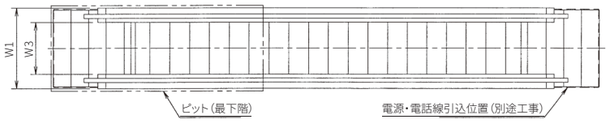
35°タイプ　据付図・寸法表

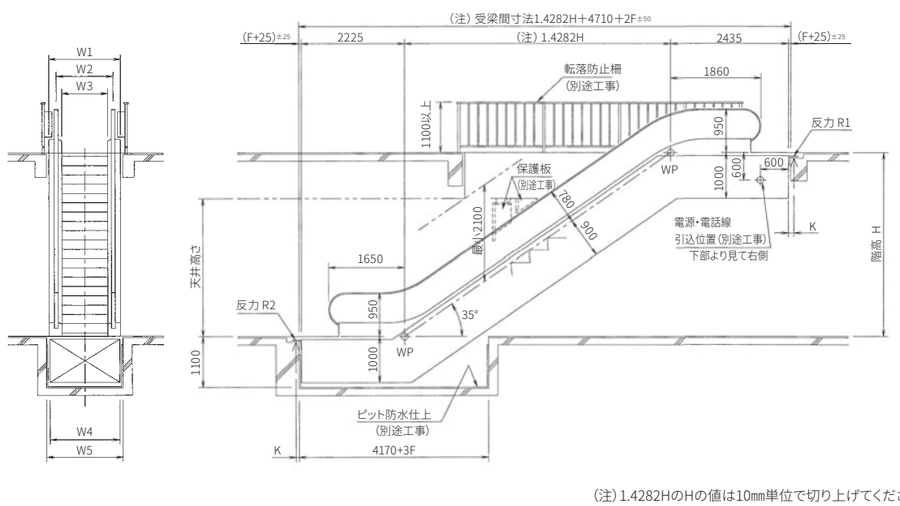
●寸法および据付図に関しては、エスカレーターの設計用層間変形角を1/40として記載しています。

単位㎜

寸法(㎜)

形　式	S600形	S1000形
W1(エスカレーター幅)	1150	1550
W2(移動手すり中心間)	836	1236
W3(踏段幅)	603	1002
W4(トラス幅)	1110	1510
W5(ピット幅)	1250	1650





(注) 1.4282Hの Hの値は10㎜単位で切り上げてください。

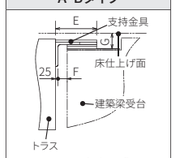
反力(N)

形　式	S600形	S1000形
階高(㎜)	H≦6000	H≦6000
支持点数	2	2
R1	4.74H+36500	5.65H+43500
R2	4.74H+32300	5.65H+38100

寸法(㎜)

階高(H)	F	トラス支持部構造	K
1500〜5200	95	Aタイプ	275
5201〜5600	100	Bタイプ	300
5601〜6000	105	Bタイプ	300

トラス支持部構造

A・Bタイプ

E=425㎜(Aタイプ) 465㎜(Bタイプ) G=171㎜

(注)1. 受梁間寸法が14000㎜を超える場合は中間支持梁が必要となります。
2. 上記反力には、エスカレーター1台あたり15000Nの外装重量を含みます。
3. S800形の寸法・反力・電源設備については、弊社までお問い合わせください。

動力用電源設備

公称幅	階高(㎜) ( )内は35°タイプの階高です。	電動機容量(kW)	電源設備容量(kVA)	電源電圧(V)	電源側NFB定格電流(A)	動力線サイズ						接地線最小サイズ(㎟)
						5.5㎟	8㎟	14㎟	22㎟	38㎟	60㎟	
S600形	1500〜4800 (1500〜4807)	3.7	6.8	200/400	40/20	42/168	65/261	112/448	171/−	284/−	424/−	3.5/2
	4801〜6000 (4808〜6000)	5.5	9.7		50/40	35/140	55/218	94/373	144/−	238/−	356/−	3.5/3.5
	6001〜6500					30/119	46/185	79/318	122/−	203/−	302/−	
S1000形	1500〜3500 (1500〜3511)	5.5	9.7	200/400	50/40	31/126	49/195	84/334	128/−	213/−	318/−	3.5/3.5
	3501〜4700 (3512〜4704)					23/91	35/141	60/241	93/370	154/−	229/−	
	4701〜5500 (4705〜5507)	7.5	12.5		60/40	−/85	31/132	56/226	87/347	144/−	214/−	5.5/3.5
	5501〜6500 (5508〜6000)					−/72	26/111	48/190	73/293	122/−	181/−	

(注) 1. エスカレーター1台あたりの数値を示します。 2. 動力線は銅CV線の場合を示します。 3. 柱上トランスから直接電源を引込む場合は、弊社までご相談ください。

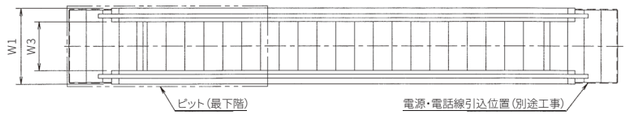
30°タイプ　据付図・寸法表

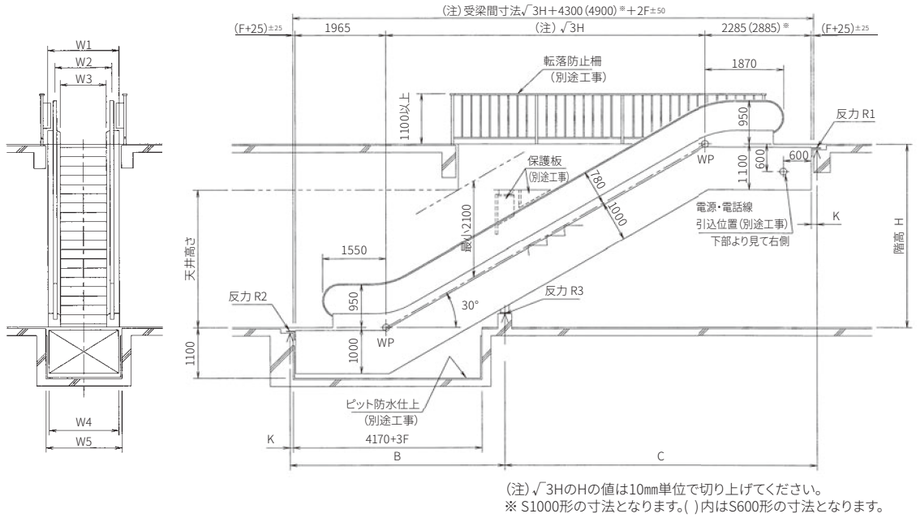
●寸法および据付図に関しては、エスカレーターの設計用層間変形角を1/40として記載しています。

単位㎜

寸法(㎜)

形　式	S600形	S1000形
W1(エスカレーター幅)	1020	1360
W2(移動手すり中心間)	735	1135
W3(踏段幅)	603	1002
W4(トラス幅)	980	1320
W5(ピット幅)	1100	1440





(注)√3HのHの値は10㎜単位で切り上げてください。
※ S1000形の寸法となります。( )内はS600形の寸法となります。

反力(N)

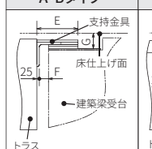
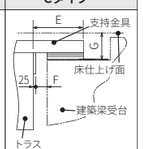
形　式	S600形		S1000形	
階高(㎜)	H≦6000	6000<H≦6500	H≦6000	6000<H≦6500
支持点数	2	3	2	3
R1	6.44H+36500	3.75C+18400	7.54H+41000	4.39C+20500
R2	6.44H+32350	3.75B+12350	7.54H+36850	4.39B+14050
R3	−	3.75(B+C)+14250	−	4.39(B+C)+15200

(注)1. 受梁間寸法が14800㎜または階高が6000㎜を超える場合は中間支持梁が必要となります。
2. 上記反力には、エスカレーター1台あたり15000Nの外装重量を含みます。
3. S800形の寸法・反力・電源設備については、弊社までお問い合わせください。

寸法(㎜)

階高(H)	F	トラス支持部構造	K
1500〜5200	95	Aタイプ	275
5201〜5600	100	Bタイプ	300
5601〜6000	105	Bタイプ	300
6001〜6400	110	Cタイプ	335
6401〜6500	115	Cタイプ	335

トラス支持部構造

A・Bタイプ	Cタイプ
	
E=425㎜(Aタイプ) 465㎜(Bタイプ) G=171㎜	E=525㎜ G=282㎜

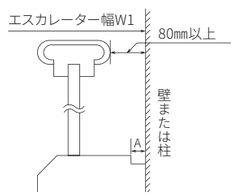
(注)適用される仕様によっては、本体上部トラスの延長が必要になる場合があります。

省スペース形エスカレーターの注意事項

隣接する壁や柱等がある場合、エスカレーター幅が延長となりますのでご注意願います。
具体的には、外デッキを延長して対応します。

S1000形		
エスカレーター幅 W1(㎜)		外デッキ延長寸法 A(㎜)
片側に設置の場合	両側に設置の場合	
1370	1380	10

手すりベルトと壁面(または柱表面)との間に手をはさまれるのを防止するため、80㎜以上隙間を確保する必要があります。



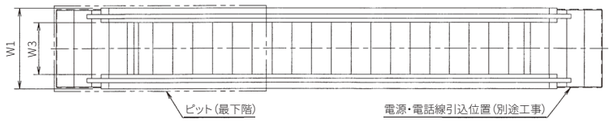
35°タイプ　据付図・寸法表

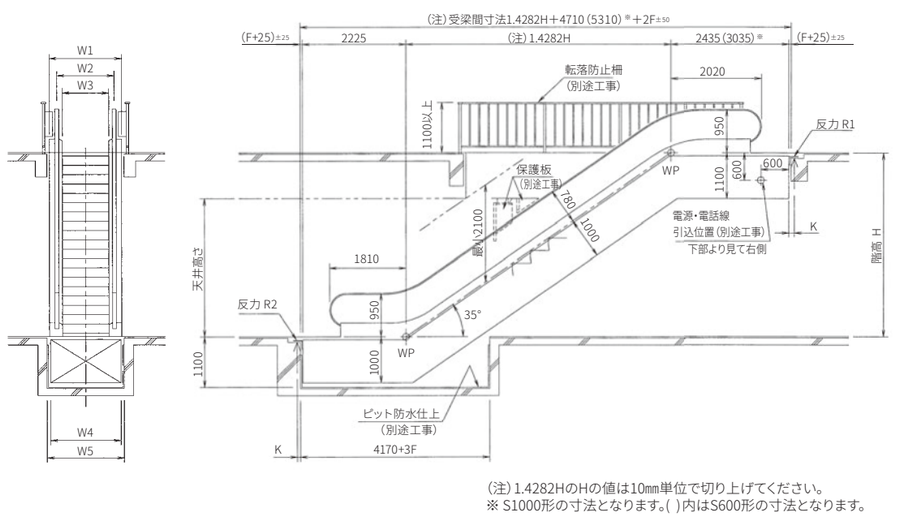
●寸法および据付図に関しては、エスカレーターの設計用層間変形角を1/40として記載しています。

単位㎜

寸法(㎜)

形　式	S600形	S1000形
W1(エスカレーター幅)	1020	1360
W2(移動手すり中心間)	735	1135
W3(踏段幅)	603	1002
W4(トラス幅)	980	1320
W5(ピット幅)	1100	1440





(注)1.4282HのHの値は10㎜単位で切り上げてください。
※ S1000形の寸法となります。( )内はS600形の寸法となります。

反力(N)

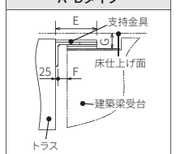
形　式	S600形	S1000形
階高(㎜)	H≦6000	H≦6000
支持点数	2	2
R1	5.65H+45800	6.61H+48300
R2	5.65H+34500	6.61H+40500

(注)1. 受梁間寸法が14000㎜を超える場合は中間支持梁が必要となります。
2. 上記反力には、エスカレーター1台あたり15000Nの外装重量を含みます。
3. S800形の寸法・反力・電源設備については、弊社までお問い合わせください。

寸法(㎜)

階高(H)	F	トラス支持部構造	K
1500〜5200	95	Aタイプ	275
5201〜5600	100	Bタイプ	300
5601〜6000	105	Bタイプ	300

トラス支持部構造

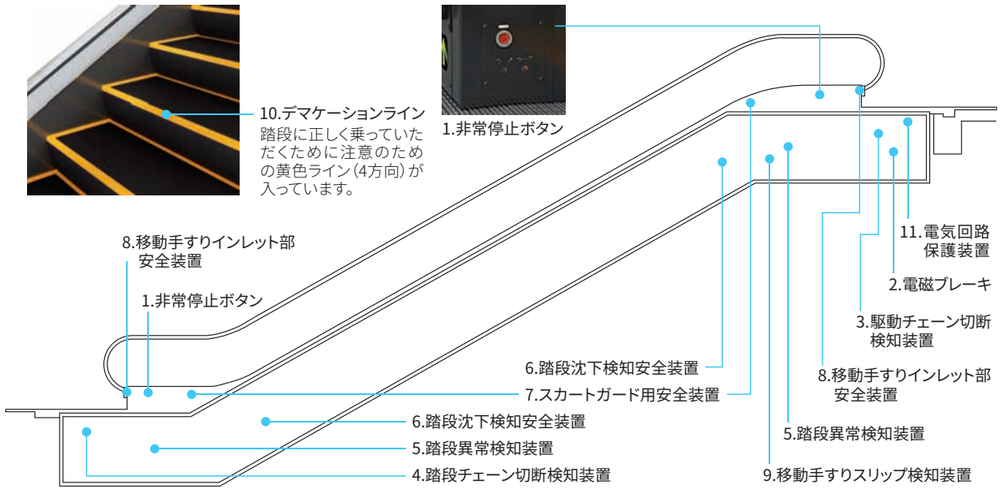
A・Bタイプ

E=425㎜(Aタイプ) 465㎜(Bタイプ) G=171㎜

動力用電源設備

公称幅	階高(㎜) ( )内は35°タイプの階高です。	電動機容量(kW)	電源設備容量(kVA)	電源電圧(V)	電源側NFB定格電流(A)	動力線サイズ						接地線最小サイズ(㎟)
						5.5㎟	8㎟	14㎟	22㎟	38㎟	60㎟	
S600形	1500〜4800 (1500〜4807)	3.7	6.8	200/400	40/20	42/168	65/261	112/448	171/−	284/−	424/−	3.5/2
	4801〜6000 (4808〜6000)	5.5	9.7		50/40	35/140	55/218	94/373	144/−	238/−	356/−	3.5/3.5
	6001〜6500					30/119	46/185	79/318	122/−	203/−	302/−	
S1000形	1500〜3500 (1500〜3511)	5.5	9.7	200/400	50/40	31/126	49/195	84/334	128/−	213/−	318/−	3.5/3.5
	3501〜4700 (3512〜4704)					23/91	35/141	60/241	93/370	154/−	229/−	
	4701〜5500 (4705〜5507)	7.5	12.5		60/40	−/85	31/132	56/226	87/347	144/−	214/−	5.5/3.5
	5501〜6500 (5508〜6000)					−/72	26/111	48/190	73/293	122/−	181/−	

(注)1. エスカレーター1台あたりの数値を示します。 2. 動力線は銅CV線の場合を示します。 3. 柱上トランスから直接電源を引込む場合は、弊社までご相談ください。

安全装置 基本仕様



NO.	名　　称	機　　能
1	非常停止ボタン	操作盤上の、このボタンを押すとエスカレーターを直ちに停止させます。
2	電磁ブレーキ	動力電源が切れたとき、直ちに作動しエスカレーターを停止させます。
3	駆動チェーン切断検知装置	駆動チェーンが伸びたり、万一切断した場合、電源を切りエスカレーターを停止させるとともに、ラチェットが作動し機械的にエスカレーターを停止させます。
4	踏段チェーン切断検知装置	踏段チェーンが過度に伸びたり、切断した場合、直ちにエスカレーターを停止させます。
5	踏段異常検知装置	踏段と踏段の間に異物がはさまったり、踏段が異常走行した場合に作動し、エスカレーターを停止させます。
6	踏段沈下検知安全装置	踏段ローラーに異常が発生した場合など、踏段の位置が低くなったことを検知し、エスカレーターを停止させます。
7	スカートガード用安全装置	踏段とスカートガードとの間に異物がはさまった場合に作動し、エスカレーターを停止させます。
8	移動手すりインレット部安全装置	移動手すりのインレット部に子供の手や物が当たると作動し、直ちにエスカレーターを停止させます。
9	移動手すりスリップ検知装置	移動手すりのスピードが著しく遅くなったり、停止した場合に作動し、エスカレーターを停止させます。
10	デマケーションライン	踏段に正しく乗っていただくために踏段の端（4方向）に黄色のラインを設け注意を促します。
11	電気回路保護装置	動力電源に異常が生じたり、電動機に過電流が流れた場合、電源を切り直ちにエスカレーターを停止させます。

移動手すりカラーバリエーション（8色）

お気軽にお問い合わせください

お見積り・ご照会に際しては、
次の事項をお知らせください。

1 建物名ならびに建設地住所
2 建物の詳細
3 ご希望の形式ならびに台数
4 各階の高さ
5 電源電圧と周波数
6 ご希望の納期

ご不明な点等がございましたら、弊社営業担当が伺いますのでお気軽にお申し付けください。

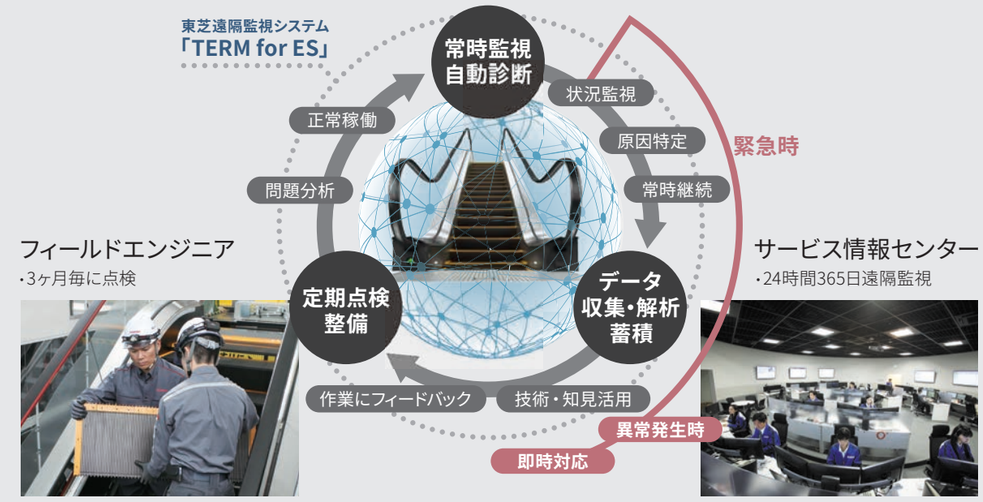
エスカレーター用東芝遠隔監視システム「TERM for ES」

保守契約メニュー

東芝エレベータのメンテナンスの考え方は「予防保全」止めずに予防を第一に考えています

エスカレーター専用の東芝遠隔監視システム「TERM for ES」は、24時間365日、エスカレーターの稼働状態を常に監視し、運行状態中でも、稼動状況や部品の劣化状況を把握、診断し予防保全を実現します。また、精度の高いデータを収集・解析・蓄積し、保守点検計画に反映します。
フィールドエンジニアによる定期メンテナンスと遠隔監視の相乗効果でお客さまに高レベルの安全・安心をご提供します。

エスカレーター用東芝遠隔監視システム「TERM for ES」



・この機能を発揮するためには、弊社とのメンテナンス契約をしていただく必要があります。
・東芝エスカレーター遠隔監視メンテナンス用に電話中継器からエスカレーター受電端までの配管、配線工事（除外工事）が必要になります。

自動診断でチェックする部品

運行状態中も含め24時間365日、電磁ブレーキ・駆動チェーン・踏段チェーン・移動手すりの大切な部品を遠隔監視。稼働状況や劣化状況を診断して、精度の高い各種データを収集・解析・蓄積しています。

その他
・万一の故障発生時に原因箇所の特定
・運転時間や運転距離などの運行データ収集による早期復旧、予防保全への活用

・監視・診断項目は機種、仕様により異なる場合があります。